EA776BX-1（尿素水溶液濃度計）取扱説明書

このたびは当商品をお買い上げ頂き誠にありがとうございます。
ご使用に際しましては取扱説明書をよくお読み頂きますようお願いいたします。

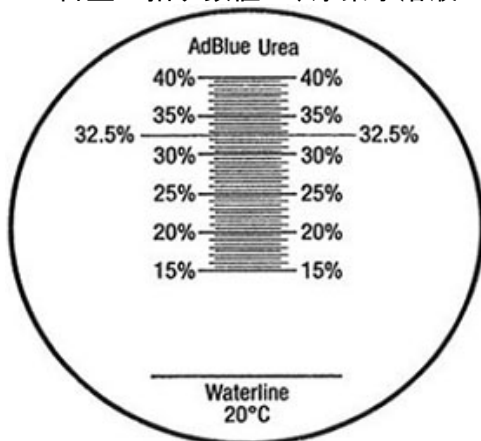
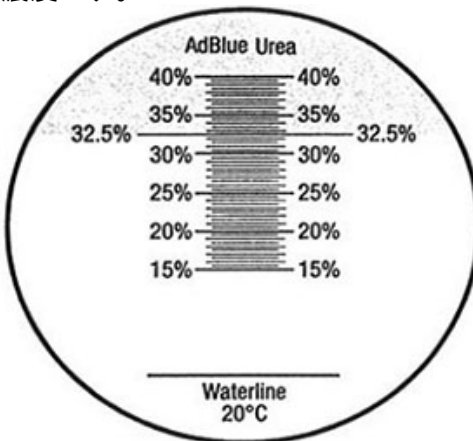
警告：危機の故障や身体への被害を防ぐために

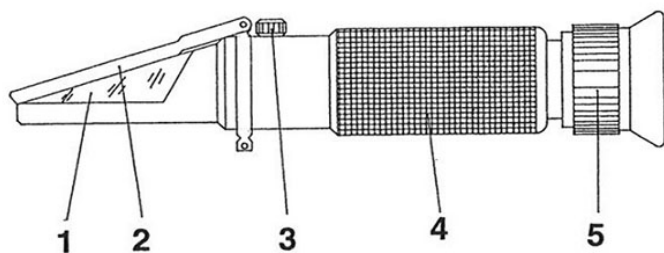
・尿素水溶液を扱う場合は保護メガネと保護服を着用してください。
　尿素水に触れると、身体的障害を引き起こす原因になる場合があります。
・尿素水溶液を飲用しないでください。
　万一、飲み込んだ場合は、水を2杯ほど飲ませて、吐き出させ、医師の診断を受けてください。

◆仕様

様式…尿素水
サイズ…27×40×160mm
重量…176g
測定範囲…15～40%
分解能…0.5%
付属品…シェイド、樹脂棒(測定液用)、調整ドライバー、拭取りクロス、(スポイド(蒸留水用))

◆利用方法

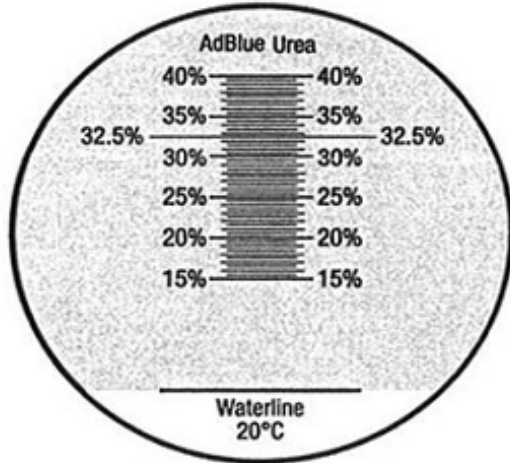
この測定機器は持運び可能な、尿素水溶液(DFF：Diesel　Exhaust　Fluid)の濃度を測定する
工学精密機器です。
サンプル液をプリズムにのせると、そこを通過した光は曲げられます。（屈折）
液体の濃度が高いと、より多く曲げられます。
この屈折した光を測定するため、測定機器には濃度の目盛が付いており、接眼レンズを通して
見ると拡大されます。
この目盛が指す数値が、尿素水溶液の濃度です。

プリズムに液体がない状態での目盛　　プリズムに液体がある状態での目盛
（光と影の境界線を目盛で読取ります）

◆各部の名称

1.プリズム
2.カバー
3.調整ネジ
4.本体
5.接眼レンズ(焦点調整)

重要：測定機器を使用する前に、操作方法と役立つヒントをよく読んで理解してください。

◆操作方法

1.前面(プリズム[1]とカバー[2]側)を明るい光がある方向に向けます。
[5]の接眼レンズを回して、目盛がはっきり見えるように調整します。

2.屈折計の0点を調整します。
①カバーを上方に開きます。
②プリズム表面に蒸留水を1～2滴ほど落とします。
③カバーを閉じ、軽く押えます。
④接眼レンジを覗いて、明るい部分と暗い部分の境界線が指す目盛を確認します。
⑤もし必要なら、調整ドライバー[3]を使用して、境界線がウォーターラインに一致するよう、
ネジを調整します。

これで、0点調整が完了し、測定する準備が整いました。

3.カバープレートを開き、付属の拭取りクロスでプリズムとカバーの水を拭き取ります。
4.プリズム表面に測定した液体を1～2滴ほど落とします。

警告：身体への被害を防ぐため、尿素水測定時は、付属の樹脂棒を使用してください。

5.カバープレートを閉め、軽く押えます。
6.測定後は、プリズム表面を拭取りクロスで完全に拭取り、表面をキレイにします。

注意：製品へのダメージを与えないように、測定機器は水洗いしないでください。

7.測定器をケースに戻し、乾燥した、ホコリなどの少ない場所に保管してください。

◆役立つヒントとメンテナンス

・蒸留水と測定液は同じ温度にしてください。
・0点調整は30分毎に実施してください。
・測定誤差の原因となる残留不純物が残るのを防ぐため、プリズムを完全に拭取ってください。
・この測定装置は、精密光学機器です。
取扱に注意してください。
ガラス面には触れないでください。
・持運びの際は強いショックを避けてください。

改造はしないでください。
・本機の寿命を著しく損ねる場合が有ります。
・ご使用者が怪我をする場合が有ります。
・作業行程に支障を来たす場合が有ります。

株式会社　エスコ
本社／〒550-0012 大阪市西区立売堀３－８－１４
TEL (06)6532-6226　FAX (06)6541-0929